

2022年4月5日

## インドネシアのアサヒマス・ケミカル社が PVC 増強設備の初出荷式を開催

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は4月1日、化学品製造・販売子会社であるアサヒマス・ケミカル社（ASC社、本社：インドネシア、社長：宮崎淳）のアニール工場（バンテン州）にて、インドネシアの官庁関係者およびチレゴン市長などの列席の下、同工場の塩化ビニル樹脂（以下、PVC）増強工事完成に伴う初出荷式を実施しました。



出荷式の様子



新設した PVC 製造プラント

ASC社は、インドネシアを含む東南アジア地域における苛性ソーダやPVCなどのクロール・アルカリ製品の需要拡大に対応するため、事業開始以来能力増強を重ねてきました。本増強は、2016年の[大規模増産](#)以来であり、工事期間中は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、本年3月より本格稼働を開始しています。これにより、当社グループのPVC年間生産能力は東南アジア地域で120万トン（増強前100万トン）、ASC社で75万トン（増強前55万トン）に拡大しました。

AGCグループは、中期経営計画 **AGC plus-2023** の注力事業のひとつとして、東南アジアにおける化学品クロール・アルカリ事業拡大を目指しています。東南アジアの苛性ソーダおよびPVCの市場は、経済成長に伴う製造業やインフラ事業等の継続的な拡大を背景に、年率4%程度の成長が見込まれております。当社グループは、今後も成長する域内需要を着実に取り込み、競争力を強化していくとともに、東南アジア地域の経済発展に貢献していきます。

### ご参考

関連リリース：[インドネシアでPVCの生産能力を増強](#)（2018年9月5日発表）

---

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 小川 知香子

（担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com)）

\*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取り扱いをさせていただきます。